

令和7年度

全国地域づくり人財塾

主催

総務省・市町村職員中央研修所

地域活性化は、様々な知識・経験を持った人が、その能力とアイデアを活かしながら地域づくりに取り組み、様々な活動が展開されることが大切です。こうした地域づくり活動を自らの手で企画し、実践できる人材（人財）、すなわち「地域づくり人」を育成するため、本講座を開催いたします。地域づくりに熱い志を持つ皆様のご参加をお待ちしております！

地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論をしてみませんか？

日時

令和7年

9月24日(水)～26日(金)

会場

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）

千葉県千葉市美浜区浜田1-1

対象

市区町村職員

地域づくりに取り組むNPO関係者及び地方創生カレッジ受講中
又は受講済みの方等で、全日程を受講できる方

（途中退寮や一時帰庁はできませんので、ご注意ください。）

定員

80名

宿泊

市町村職員中央研修所宿泊棟（宿泊型研修）

※外出（朝6:00～8:45除く）・外泊はできません。

経費

6,200円

（別に食費が必要となります。また、教材用図書費として実費分が必要となる場合があります。）

申込期限

~~7月1日(火)~~

8月8日(金) まで

（申込期限前に定員に達した場合は、募集を締め切らせていただきます。）

申込方法

■市町村アカデミーのホームページ画面右端「申し込みはこちら」から「市町村アカデミーWEBポータル」にアクセスしお申込みください。

■「市町村アカデミーWEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

※研修受講者と決定された方に対しては、後日、市町村職員中央研修所から各団体の職員研修担当課に市町村アカデミーWEBポータルを通じて受講決定通知兼請求書を送信いたします。

また、研修受講にあたっては事前アンケートを提出していただきます。詳細は受講決定通知時にお知らせします。

※「受講決定通知兼請求書」を受領後、開講日の前日（土日祝日及び年末年始を除く平日）までに入金がなされるよう、お振込みください。

※自然災害等のやむを得ない事情による研修の中止に伴う交通費等の諸経費の補償は、致しかねます。

問合せ先・会場

問合せ先

総務省地域力創造グループ人材力活性化・連携交流室

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2

TEL : 03-5253-5533

URL : <https://www.soumu.go.jp>

参加申込先・会場

市町村職員中央研修所研修部

〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1

TEL : 043-276-3126

URL : <https://www.jamp.gr.jp>

11:00- 12:00 受付 11:30- 昼食 12:30- 開講・オリエンテーション

12:45-13:00 【グループワーク①】 自己紹介

13:00-14:10 【講義1】

農業を軸足とした地域の宝のご縁結びと地域活性化について

飯能産の農産物からご縁をつなげる公民連携チーム"くるくるはんのう"の取り組みについて

埼玉県飯能市役所農業委員会事務局兼農業振興課 主査 片野 陽介 氏

2012年飯能市役所入庁後、7年間エコツーリズム担当として従事後、現職。

現職に異動後、飯能市内の農産物やつくり手の魅力を市内外の飲食店を始めとするクリエイターに向けて伝えるべく始めた「生産者×クリエイターマッチングツアー」を現在14回開催している。

現在は市職員としての業務の傍ら「くるくるはんのう」のメンバーとして活動している。

「くるくるはんのう」の活動は、Instagramにて定期的に発信をしている。



14:25-15:35 【講義2】

「地域留学・高校魅力化による次代の人づくりと人の流れづくり」

若者に選ばれる高校と持続可能な地域づくりに向けて

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム 代表理事 岩本 悠 氏

東京生まれ。学生時代にアジア・アフリカ20ヶ国の地域開発の現場を巡り、その体験学習記『流学日記』を出版。その印税等でアフガニスタンに学校を建設。卒業後はソニーで人材育成・組織開発・社会貢献事業等に従事。2007年より海士町で隠岐島前高校の魅力化を推進。プロジェクトは第一回プラチナ大賞(総務大臣賞)等を受賞。2015年から島根県教育魅力化特命官として、教育による人づくりに従事。2016年特別ソーシャルイノベーター最優秀賞を受賞。2017年に一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォームを設立し、全国の自治体・高校の支援を開始。2018年より地域みらい留学を開始。文部科学省中央教育審議会委員なども務める。＜共著＞『未来を変えた島の学校 -隠岐島前発ふるさと再興への挑戦』(岩波書店)



15:50-17:00 【講師との直接対話①】

講師が受講者からの質問に応える形式で直接対話を行います。

直接対話は、講師の話を聞くだけではなく、他の受講者の意見を聞きながら、「みんなで学び合う場」です。

講師 片野 陽介 氏

講師 岩本 悠 氏

17:10-17:45 【講話】

「地方創生カレッジ等」について

一般財団法人地域活性化センター

※ 各講師が講義を行っている一般財団法人地域活性化センター等が提供する「地方創生カレッジ」の講座を受講したり、関係HPを参照してから、当財団に臨むことにより、講義への理解がさらに深まることが期待できます。

9:00- 9:25 【グループワーク②】

グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

9:25-10:35 【講義3】

「地域づくりのマネジメント」

いかに新しい活動や価値を生み出すか



慶應義塾大学SFC研究所所長／総合政策学部 教授、博士（経営学） **飯盛 義徳 氏**

佐賀市生まれ。松下電器産業株式会社勤務を経て、1994年 慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程修了。飯盛教材株式会社に入社。1999年 起業家育成スクールNPO法人鳳雛塾設立。2005年 慶應義塾大学大学院経営管理研究科博士課程単位取得退学後、慶應義塾大学環境情報学部専任講師。同大学総合政策学部准教授を経て、2014年 教授就任、現在に至る。2017年 総合政策学部学部長補佐、2015年と2021年に慶應義塾大学SFC研究所所長に就任。総務省地域力創造アドバイザー、国土交通省小笠原諸島振興開発審議会委員などを務める。『地域づくりのプラットフォーム』、『場づくりから始める地域づくり』など著書、論文多数。

10:50-12:00 【講義4】

「クリエイティブな地域づくり」

～課題解決思考から価値創造思考へ～



労働者協同組合やさしいまちづくり総合研究所常務理事/主席研究員 **前神 有里 氏**

2018年3月愛媛県庁退職。在職中は、協働自治による行革、地域包括ケア、権利擁護、虐待防止、地域担当職員として地域に深くかかわる。2014年4月から3年間、東京の(一財)地域活性化センター派遣となり、クリエイティブ事業室長として全国の地域人財育成と地域づくりのサポートに従事。県退職後は、フリーランスで課題解決思考から価値創造思考への転換やあいだをつなぐ人財育成に携わってきたが、今年7月に「はたらく」を通して人と地域をつなぎウェルビーイングを高める新しい働き方を実装していく研究所を労働者協同組合でなかまと立ち上げました。流しのコミュニティナース、翻訳こんにやく家、胃袋ネットワーク、地域活性化伝道師、地域力創造アドバイザーとしても活動中。

13:00-14:10 【講義5】

「関係人口と共創する地域づくり・人づくり」

～ 産官学金労言が連携し、個の力を地域の力に ～



一般社団法人Work Design Lab 代表理事 **石川 貴志 氏**

1978年生まれ。広島県福山市出身。SCSK、リクルートでシステム開発・事業開発等を経験。2013年にWork Design Labを複業起業し、「働き方をリデザインする」をテーマにした勉強会などのイベント開催、企業・行政・団体等と連携したプロジェクトを全国各地で推進。首都圏複業ワーカーと地方企業をつなぐ様々な活動に注力している。AERA「生きづらさを仕事に変えた社会起業家54人」選出、経済同友会の政策提言等でも活動が紹介される。総務省 地域力創造アドバイザー、経営情報イノベーション専門職大学 客員教授、関西大学 非常勤講師なども務める。

14:25-16:05 【講師との直接対話②】

講師が受講者からの質問に応える形式で直接対話を行います。

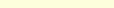
直接対話は、講師の話を聞くだけではなく、他の受講者の意見を聞きながら、「みんなで学び合う場」です。

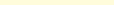
講師 飯盛 義徳 氏

講師 前神 有里 氏

講師 石川 貴志 氏

16:15-17:45 【グループワーク③】 グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

 J R 総武線 (快速)
  東京モノレール
  高速バス

 J R 総武線 (各停)
  京急線
  路線バス

 J R 京葉線
  京成線